

指定管理者制度導入施設における運営状況チェック (中間年度評価)

■ 施設名 障害者生活介護施設「きいちご」

1 施設の運営状況等に対する評価・意見

委員会評価・意見
<ul style="list-style-type: none">➤ モニタリング評価の項目について、コロナ禍で事業が実施できなかった等、評価が難しいところは無理に評価しなくてもよい。➤ 感染者を出さず、コロナ対策がきちんと取られていることは評価できる。➤ 自閉症者や発達障害者に対し、作業・休憩の順番や物の位置などを絵と関連付け、理解を容易にする構造化支援を導入し、効果を出していることは評価できる。➤ 利用者のニーズに合わせて生活介護施設に移行し、安定した施設運営ができてきていることは評価できる。➤ 特別支援学校における説明会の実施など、新しい利用者を増やす取組みは、継続されたい。➤ 「きいちご」は専門的な知識を持った職員が必要である。引き続き安定した職員配置や人材育成に努めることが望ましい。

2 次期選定に向けての意見等

委員会意見等
<ul style="list-style-type: none">➤ 利用者数や利用者のニーズ等を把握し、施設をどう管理運営していくべきか、市の方向性をしっかりと検討されたい。➤ 公の施設の管理方法は、指定管理者制度に限らず、市直営や委託、一部委託、民間活力の導入などあらゆる方法がある。コスト意識を常に持ちながらも、人材確保や施設のあり方、利用者サービスの維持など様々な観点から検証し、一番良い方法を検討されたい。➤ 将来的に、複合施設ができた場合には、施設の建物の管理と中身の運営を分けて考える方法もある。例えば、今は施設ごとに管理しているが、管理を一括で行うことなども考えられる。